

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長 殿

【提出日】 平成30年3月7日提出

【発行者名】 ワイエムアセットマネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 廣中 享二

【本店の所在の場所】 山口県下関市竹崎町四丁目2番36号

【事務連絡者氏名】 畠山 晃一

連絡場所（本店）山口県下関市竹崎町四丁目2番36号

【電話番号】 083-223-5166

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 YMアセット・バランスファンド（安定タイプ）
愛称：トリプル維新ファンド（安定タイプ）
YMアセット・バランスファンド（成長タイプ）
愛称：トリプル維新ファンド（成長タイプ）
（総称を「YMアセット・バランスファンド 愛称：トリプル維新ファンド」とします。）

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】 継続申込期間（平成29年9月16日から平成30年9月18日まで）
各ファンドについて10兆円を上限とし、合計で20兆円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当ありません。

・【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成29年9月15日付で提出した「YMアセット・バランスファンド（安定タイプ）、YMアセット・バランスファンド（成長タイプ）」（G11741）の有価証券届出書につき、「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 3 委託会社等の経理状況」におきまして、一部誤記載が判明したため、本訂正届出書を提出致します。

提出書類作成時に、担当者の転記ミスにより誤記載し、検証者の確認も不十分であったため、前事業年度の数値が相違していることを看過してしまい、本訂正届出書を提出するものです。

・【訂正の内容】

「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況 3 委託会社等の経理状況」を次の内容に訂正します。＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部 は訂正部分を示します。

<訂正前>

3【委託会社等の経理状況】

<略>

（税効果会計関係）

1．繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳 （単位：千円）

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
繰延税金資産	(千円)	(千円)
繰越欠損金	<u>2,089</u>	26,499
入会金否認	-	1,401
繰延税金資産小計	2,099	27,900
評価性引当金	-	27,900
繰延税金資産合計	2,099	-
繰延税金資産の純額	2,099	-

2．法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

税引前当期純損失を計上したため記載を省略しております。

<略>

<訂正後>

3【委託会社等の経理状況】

<略>

（税効果会計関係）

1．繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳 （単位：千円）

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
繰延税金資産	(千円)	(千円)
繰越欠損金	<u>2,099</u>	26,499
入会金否認	-	1,401
繰延税金資産小計	2,099	27,900
評価性引当金	-	27,900
繰延税金資産合計	2,099	-
繰延税金資産の純額	2,099	-

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

税引前当期純損失を計上したため記載を省略しております。

< 略 >